

学校だより 5月号

令和元年5月7日  
鴻巣市立小谷小学校

# 小谷っ子

TEL 048 (548) 1004  
FAX 048 (547) 1467  
URL  
<http://koya-e.konosu.ed.jp>  
e-mail [koya-e@city.konosu.ed.jp](mailto:koya-e@city.konosu.ed.jp)  
毎月19日は「食育の日」です

【学校教育目標】 夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成



和を以て貴しと為す  
～「令和」の時代を迎えても大切にしたい日本人の心～

校長 池澤 道弘

先日の授業参観・PTA総会・保護者全体会・学級懇談会では、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございます。ご多用の折にも拘わらず、PTA総会にご臨席いただいたご来賓の皆様にも、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

新緑が鮮やかな5月。何をするのにも気持ちの良い爽やかな季節になりました。今年は1日が「即位の日」になった関係で、4月の終わりから十連休という長い連休がありました。子どもたちも新しい生活がスタートして1か月。この連休がよいリフレッシュになったのでしょうか。

さて、新天皇の即位に伴い、1日から元号が「令和」に改められました。ご案内のとおり、新元号は日本最古の歌集である「万葉集」の「梅花の歌」が由来となっています。中国ではなく、日本の古典から採用されたのは初めてのようです。『初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫す』が原文であり、一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる日本でありたいという願いを込めて「令和」に決定したそうです。

「万葉集」は奈良時代末期の歌集ですが、その前の飛鳥時代には、「聖徳太子」が推古天皇の摂政として活躍しました。聖徳太子は「冠位十二階」「十七条の憲法」を制定したことで有名ですが、「十七条の憲法」の第1条には、「和を以て貴しと為し、忤ふること無きを宗とせよ。・・・」と定められています。新元号には「昭和」と同様に「和」という字が使われています。「和」という漢字には、①仲よくすること。互いに相手を大切にし、協力し合う関係にあること。②仲直りすること。争いをやめること。③調和のとれていること。という意味があります。（「ある数や式に他の数や式を加えて得られた結果の数や式」という意味もありますが、割愛します）また、「和製」「和風」など、日本そのものを表す場合もあります。現代社会は、様々な面でグローバルな社会になってきていますが、歴史を紐解いてみると日本人は太古の昔より「和」を大切にしてきたことが分かります。現代は人間関係が希薄化し、昔にはなかった様々な問題も発生してきています。新しい時代を迎えても日本人の心の原点である「和」を大切にしたい日本であってほしいと願ってやみません。

地域の皆様へ

鴻巣市教育委員会

鴻巣市立小・中学校への留守番電話の導入について

教職員の業務負担軽減の取組の一環として、本市におきましても昨年9月より、各小・中学校に「留守番電話」を導入しました。

つきましては、教職員の勤務時間外は、原則として留守番電話による対応となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

※小谷小学校の教職員の勤務時間は、午前8時15分から午後4時45分までですが、留守番電話の対応は昨年度同様、午後6時から翌日の午前7時30分までとなります。